

# 質

# 一般

## サイクル・アンド・バスライド

### 御所見地区で試験運用

#### 放置自転車対策などに寄与する

松下 賢一郎

(藤沢市公明党)

**質問** 今年八月にふじさわサイクルプラン推進連絡協議会が設置されたが、その設置目的と最初に報告された事項について聞きたい。

**答弁** 協議会の設置目的は、自転車交通に関する施策の基本的指針であるふじさわサイクルプランを推進していく上での課題対応や施策の見直し等を実施することである。第一回協議会の報告事項は、①藤沢駅辻堂駅線における自転車走行空間整備②藤沢駅北口通り線沿いに建設中の駐輪施設の概要③御所見地区で検討中のサイクル・アンド・バスライド——以上三点である。

**質問** 検討中のサイクル・アンド・バスライドの考え方や設置に向けた取り組み状況を聞きたい。

**答弁** サイクル・アンド・バスライドは、バス停付近に駐輪スペースを設けて、自転車とバスを上手に乗りかえるシステムである。バス停まで距離がある地域において、バス停まで自転車で行くようバス停付近に駐輪スペースを設けることで、バスの利用促進やバス停周辺の放置自転車対策に寄与すると考えている。

**質問** 設置については、試験運用として、御所見地区の市道遠藤宮原線と県道九子中山茅ヶ崎の交差点近くの道路残地を利用し、宮原南バス停付近に自転車十台が駐車できるような整備する。関係機関との調整が早い段階で実施していきたいと考えており、その中で課題や問題点を抽出し、ほかの地域での実施も含めて本格運用の可能性について検証



整備が進められているサイクル・アンド・バスライド=宮原南交差点付近

### 新南北軸線の整備 具体的に検討すべき

佐藤 清崇

(かわせみクラブ)

**質問** 高齢化や人口減少の問題を抱える湘南ライフトウンの再生を図るためにも、辻堂駅へのアクセスを強化することが不可欠である。そこで、新南北軸線の整備を具体的に検討すべきと考えるが、見解を聞きたい。

**答弁** 湘南ライフトウンの再生を進めるため、交通政策の面では、湘南大庭地区の公共交通の利用環境の改善が重要であり、ほかの交通施策と合わせて新南北軸線の整備が必要である。そのためには、高齢者を含めた住民の方々に配慮した地域内を移動しやすい交通システムの導入や健康と文化の森地区のまちづくりの進展に伴って求められる交通軸の機能の充実を進めていく必要がある。具体的には、辻堂駅遠藤線のバス停まで距離のある地域や高低差のある地域においては、超高齢化の進展に合わせたバス路線の拡充や乗り合いタクシー等の地域に合った交通システムの導入を検討するとともに、健康と文化の森の都市拠点機能を充実させるため

### 行政計画として取りまとめ予定 いずみ野線A駅周辺のまちづくり 鉄道延伸に先行して取り組む

原 輝雄

(さつき会)

**質問** いずみ野線延伸に伴い新設されるA駅周辺のまちづくりについて、今年度末までに予定されている行政計画としての取りまとめに向け、今後どのように取り組んでいくのか聞きたい。

**答弁** 市民、学識経験者、関係団体及び本市で構成されるいずみ野線A駅周辺まちづくり検討委員会に、この計画の進めたい。



住民に配慮した交通システムの導入が求められている湘南大庭地区

進めることが肝要であると考えている。まずは新南北軸線周辺の交通環境を改善するとともに、交通軸の利便性を高めることが重要と考えているため、今後、関係機関と協力しながら取り組みを進めていきたい。

### ツーリズム型観光 官民一体で取り組む

井上 裕介

(さつき会)

**質問** 地域ブランド力を高めるため、歴史、文化、芸術などさまざまな分野で取り組まれ、藤沢の魅力づくりが進められている。近年、観光客にこれらの魅力が触れてもらうツーリズム型の観光が非常に注目されていることから官民一体で

後の防犯対策の推進にも有効であると認識している。現在、他の自治体の事例を調査するとともに、小宮教授からの助言を参考にしながら、素案づくりに向けた検討を進めている。

**質問** 本市の防犯活動にかかわる多様なデータをまとめたいく中で、犯罪機会論に基づいた特徴的な取り組みの紹介や本市の犯罪状況等を整理し、今年度中に素案を作成していく予定である。この素案をもとに関係機関や関係団体等との協議も行って、後世への指針として、市民への周知や対外的な発信にも活用していきたい。

**質問** 犯罪機会論(※)に基づく防犯活動の取り組みについて、これまでどのように推進してきたのか聞きたい。

**答弁** 平成十九年に行った立正大学の小宮教授による講演会を契機に、教授が推

**質問** 超高齢化の進展や生産年齢人口の減少を視野に

**質問** 超高齢化の進展や生産年齢人口の減少を視野に

**質問** 超高齢化の進展や生産年齢人口の減少を視野に

(※)犯罪機会論…犯罪の機会を与えないことにより、犯罪を未然に防止しようとする考え方。